

////////////////////////////////////
いわて マナビィ マガジン

No.134 2017. 4.28.

////////////////////////////////////
当推進センター周辺の桜の木々が開花し、うっとりとして桜の花に見入ってしまいます。春真っ盛りの状況ですので、お近くにお越しの際は、ぜひ、当センターにお立ち寄りください。お待ちしております。

今回は、センター情報に加えまして、盛岡教育事務所の社会教育・生涯学習関係事業に関する情報をお伝えします。

センター情報

本県の学びを通じた地域づくりに係る事業「放課後子供教室推進事業」や「学校支援地域本部事業」、社会教育・地域づくりの推進や地域コミュニティの再生・復興支援に係る「人材育成の研修事業」などは、昨年度まで国庫委託事業を活用して実施してきましたが、今年度からは被災者支援総合交付金事業『仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業』を活用して実施しています。

この交付金事業を活用しての事業を行うにあたっては、国庫委託事業と同様に事業の評価・検証を明らかにし、県及び市町村は年度末には復興庁及び文部科学省に報告しなければなりません。

そこで当センターでは、昨年度より「効率的・効果的な事業評価のあり方に関する実践的研究（2か年研究）」に取り組んできました。

今年2月の当センターの研究発表会においては、県事業に関する評価方法について研究してきたことを参加者の皆さんにお伝えいたしました。（発表の内容は下記ホームページをご覧ください。）

※「効率的・効果的な事業評価のあり方に関する実践的研究」

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/kenkyu/kenkyuhoukoku.html>

今年度は本研究の最終年度を迎え、当センターとの連携を希望する市町村とともに、その市町村が実施する事業の評価についての研究を行います。

現在、連携を希望する市町村をとりまとめており、今後、連携する市

町村との調整を図り、研究を進めてまいります。

また、今年度も国立教育政策研究所社会教育実践研究センター専門調査員 市川重彦 先生をお招きし、「事業担当者のための評価研修会」を実施します。各市町村の事業評価についての情報共有と今年度の事業報告書をまとめるための具体的な方法について学ぶことを予定しています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。詳細については、当センターホームページの「研修講座要項（案）」12ページをご覧ください。

※研修講座要項（案）

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/29youkou.pdf>

教育事務所情報

（今回は盛岡教育事務所からの情報です！）

盛岡教育事務所 主任社会教育主事の熊谷です。当教育事務所の社会教育・生涯学習関係事業についてお伝えします。

本年度、特に力を入れていくことは、「教育振興運動の充実」「子どもの読書活動の推進」「文化遺産等の普及・啓発」の3つです。

1点目の「教育振興運動の充実」についてですが、教育振興運動は、「みんなで教振！5か年プラン」の3年目となり、より一層、実践の充実を図っていくこととしています。全県共通課題である「情報メディアとの上手な付き合い方」について、2年間の成果と課題をふまえ、今後目指すべき姿を明確にしながら、地域ぐるみで取り組む活動を支援してまいります。

また、「学力向上」や「健全育成」等の地域の教育課題と全県共通課題とを連動させる活動を充実させ、学校・家庭・地域の連携・協働のもと、次のような事業等を展開していきます。

○管内教育振興運動推進研修会（6/13 姫神ホール）

市町実践組織のリーダー及び地域連携窓口教員等を対象に運動の理念、推進方針、管内の現状や課題等について理解を図ることを目的に開催します。

○地域活性化推進事業（通年）

市町や実践区、社会教育施設等の関係機関や学校と連携しながら、地域の実態やニーズを把握し、運動の更なる活性化を図ることを目的に実施します。

2点目、「子どもの読書活動推進」（6月～11月：おはなしの風キャラバン・子どもの読書活動支援事業）についてです。

「おはなしの風キャラバン事業」は、読書ボランティアが管内の学校を訪問し、「おはなし会」を行うものです。昨年度は小学校36校、中学校2校、特別支援学校1校の計39校に派遣しました。

「子どもの読書活動支援事業」は、当教育事務所が委嘱している読書活動推進員を管内の小・中学校や社会教育施設に派遣し、PTAや児童・生徒、学校図書館ボランティア等を支援し、読書活動の推進を図るものです。昨年度は小学校17校、中学校3校の他に公民館2館や図書館5館の計27か所に派遣しました。上記2つの事業は今年度においても引き続き実施することとしており、現在、派遣先を調整しているところです。

3点目、「文化遺産の普及・啓発」（通年）についてです。

「地域の伝統や文化を理解・尊重するグローバル人材を育成」するために、郷土愛を育む「世界遺産『平泉』出前教室」を実施します。

昨年度は、23小学校、761人の児童に当教育事務所の社会教育主事がお伺いし、出前教室を実施しました。小学校高学年児童を対象として、30校程度で実施する予定です。

また、今年度は、新規事業として「世界遺産『平泉』出前講座」を行います。公民館等において、「世界遺産『平泉』」の概要や価値を地域の歴史と関連させながら説明し、県民の皆様の興味・関心を高め、理解を促すこととしています。今年度、4館程度で実施する予定です。

上記の他にも ILC 出前授業や子育て支援ネットワーク研修会などを市町教育委員会・学校・地域などと連携しながら、児童・生徒の健やかな成長、地域社会を支える人材育成につながる学習支援を進めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



このメールマガジンは、県内小中学校、社会教育関係者及び生涯学習・社会教育に関心を持たれている登録者の皆様に無料で配信しています。ご意見・ご感想、登録・登録解除は下記アドレスにご連絡

ください。⇒ E-mail ; takashi-kuji@pref.iwate.jp

メルマガのバックナンバーをセンターHP「まなびネットいわて」
で閲覧できます。⇒ <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

左下の「発行物・刊行物」>「いわてマナビイマガジン」をクリック



発 行：岩手県立生涯学習推進センター（花巻市北湯口 2-82-13）

編 集：久 慈 孝